

令和5年度 しまね流福祉のまちづくり活動団体知事表彰 受賞団体の活動概要

表彰対象者		概 要	具体的な活動	表彰式出席者
市町村	団体名・代表者			
出雲市	タキゲンキナカイ 多伎元気な会 タナベ タツヤ 田邊 達也	元気なまちを次世代へ引き継ぐための活動	・令和6年度には、待望の山陰道多伎～出雲間が開通し便利になる反面、素通りの町になる恐れがある。そこで素通りにならない「まちづくり」をモットーに令和2年、“多伎地域が元気なまま次の代へ引き継ぐ”ための活動を始める。 《活動内容》 ・環境美化活動・・・集落や海岸の清掃活動を行う ・炭焼窯復元活動・・・使われなくなった炭焼窯を地域住民や高齢者などに教わり復元 ・他団体との協働・・・「多伎元気な会新聞」を発行。地域で活動している個人や団体を紹介し、その活動への協力、イベントの共催などを行っている。 ・ふるさと福祉学習・・・小中学校へ出かけ、「ふるさとミーティング」を開催。	カイチョウ 会長 タナベ タツヤ 田邊 達也
出雲市	タカハマ テク ケイジンカイ 高浜地区慶人会 ニッタ リョウイチ 新田 良一	住民参加型在宅福祉サービスによる支え合い活動	・「暮らし応援サークル」を発足させ、高齢で身体的、経済的に困りの方に日常生活における応援事業として、屋外援助作業や屋内援助作業、外出援助を安心・廉価で行っている。 ・件数は、令和2年度8件、令和3年度31件、令和4年度は51件に急増しており、活動の幅も年々広がっている。利用者の方からは、感謝され、リピーターになる方も増えている。 ・利用料金は年会費は1人2,000円、作業費は原則1時間500円、機器費（草刈機、軽四輪トラック等を使用）は1回1,000円に設定し、年会費以外は全額協力会員に支払っている。	カイチョウ 会長 ニッタ リョウイチ 新田 良一
海士町	まるとマーケット実行 委員会 ネギシ ヒロアキ 根岸 浩章	マーケットの開催をととした地域交流活動	・2020年、人口の約2割がIターン者の海士町で島民とIターン者との交流を深めようと、フランスのマルシェをヒントに、まるとマーケット実行委員会を立ち上げた。プレイベントとして有志を募り菱浦地区の岸壁でマルシェを開催、多くの住民の参加を得た。翌年2月からマーケットを正式にスタート。継続性を持たせるため毎月第1土曜日に開催することに決めた。 ・活動のコンセプトは①人を丸つつなげる ②季節を丸ごと感じられる地産地消 ③ごみを出さない丸っと循環的な活動とした。委員会のメンバーも随時募集し、さまざまな意見を取り入れた。地域住民の参加を狙い、ホテルや岸壁、地域の運動場や公民館、保育園跡地など地域をめぐりながら開催し、地域の高齢者や子供たちを食で繋げている。	ジッコウ 実行委員長 ネギシ ヒロアキ 根岸 浩章 (懇談のみ出席)
隠岐の島町	ふれあいサロン白鳥 フジノ シマコ 藤野 志満子	食を通じた健康で安心して暮らせる地域づくり	・独居高齢者を対象とした会食・配食活動を行うボランティア団体 ・少子高齢化の影響で現在では保育所が閉所、小学校が廃校となったが、会食活動や配食の手伝いとして保育園児・小学生の参加があり、四世代ほどの年齢の方々と交流している。地域住民同士の交流はもちろんのこと、異世代交流が活発に行われており、今でも顔が見える関係づくりが進められている。 ・毎月第3木曜日に集会所において、毎回10名程のスタッフにより約50食作っており、希望される75歳以上の方40名程の家庭を手分けして配食する。配食終了後、スタッフも楽しみながら会食し、片付けを行いながら対象者の気になったことを情報交換する等、暮らしの中で見守る活動となっている。	ダイヒョウ 代表 フジノ シマコ 藤野 志満子 (懇談のみ出席)